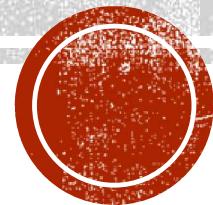


【資料番号2-2】
令和3年2月3日
地域福祉計画推進会議資料

令和2年度 地域共生社会を目指した 地域福祉推進の取組み(報告)



令和3年2月3日
大田区社会福祉協議会

「地域共生社会実現」への主な取り組み

支援と共生の地域づくり

- ①『食』を通じたささえあいの輪
- ②支える・支えられるの垣根を超えた参加支援の取り組み
- ③シニア男性の地域の活躍の場を広げる取組み「助っ人」サービス
- ④コロナ禍における社会参加の活動の提案
- ⑤地域福祉コーディネーターの取組み（その1）

複合的課題に取り組む個別支援

- ①地域福祉コーディネーターの取組み（その2）
- ②おおた後見センター「法人後見」の取り組み（その1～その3）
- ③後見センターが抱える事例～相談から見えてくる主な課題～
- ④コロナ禍での大田区社協での「生活福祉資金特例貸付」の状況



①『食』を通じたささえあいの輪

『食』を通じたささえあいの輪に、地域への思いと、ほんの少しの自らができることが集まり、確実に支援を必要とする人に届いています。

【今年度の広がり】

- ・1,700点、108名の方が来所。
- ・17企業・団体の方が食料寄付。
- ・携わるボランティア、20名。



②支える・支えられるの垣根を超えた 参加支援の取組み

《引きこもりからプロの家政婦へ
飛躍したKさんの事例》

- ボランティア活動への参加を通じて、多くの方と触合うことで、自らの社会的な役割を見出す「参加支援」の取組みが始まります。

・高校卒業後、30才まで引きこもりの生活をしていたKさん。
・母親の勧めで、おおた社協へ生活支援のボランティア登録。



・ベテランサポートさんに伴走してもらいながら、得意な料理の経験を生かし、主に産前産後の生活支援のボランティア活動をスタート！



・半年後、プロの家政婦として、家政婦の派遣会社へ勤めることになり、大きな飛躍を遂げました。

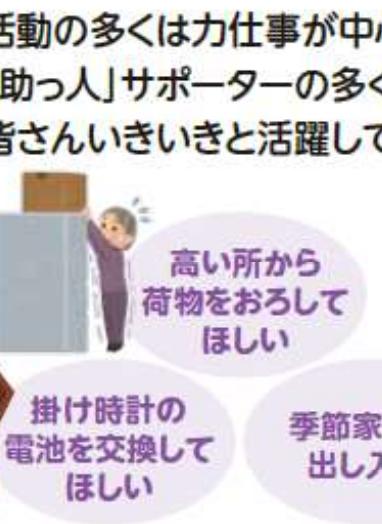
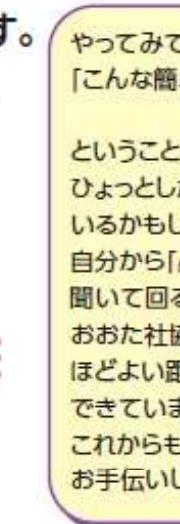
③シニア男性の地域の活躍の場を広げる取組み「助っ人」サービス

- 退職後も、まだまだ地域の力となるシニアの男性が数多くいらっしゃいます。おおた社協は、その力を生かせる場として、ちょっととした困りごとを助ける『助っ人サービス』に取り組んでいます。
- 今年度実績 30件 実働男性ソポーター 10名

★★★ 本活動で大活躍! 頼れる『助っ人』さんをご紹介 ★★★



活動の多くは力仕事が中心になります。
「助っ人」ソポーターの多くは男性で、
皆さんいきいきと活躍しています。

-  高い所から荷物をおろしてほしい
-  掛け時計の電池を交換してほしい
-  季節家電の出し入れ

やってみて感じたことは、
「こんな簡単なことでも、
人の手が必要だったんだ」
ということです。
ひょっとしたらご近所でも必要な人が
いるかもしれないけれど、
自分から「必要ですか」と
聞いて回るわけにもいかないので、
おおた社協が間に入ってくれることで、
ほどよい距離感をもってサポートが
できています。
これからも、私でできることを、
お手伝いしていきたいです。



ソポーター 木田さん

④コロナ禍における社会参加の活動の提案

- 1年近い、長いコロナウィルスとの闘いの中、いかに区民の皆さんへウィルスに負けず、より一層人と人との絆を強くするための活動の提案を行いました。

あいちゃんのマスク プロジェクト

感染症拡大の影響でマスク不足が続いているため、マスクを手作りして下さる方を募り、皆様から、心温まる素敵なお品が数多く届けられました。いただいたマスクは、一人親家庭の方を中心にお届けしました。



手作り雑巾 プロジェクト

日々の生活や、施設内の清掃等で、重宝される「雑巾」を、一つ一つ皆さんの思いを込めて、作っていただきました。届けられた「雑巾」は、大田社協を通じて、区内福祉施設等へお届けしました。



東調布中学校3年生の皆さんが雑巾作りにも協力してくれました。

⑤地域福祉コーディネーターの取組み（その1）

2

地域の皆さんの やってみたいことを応援します！

「自分の住む町のために何かしたい」
「身近にこんな居場所があったらいいな」と思うことはありませんか？
地域でのあったらいいな！
やってみたいな！の実現をサポートします。

子育て中の親子が気軽に集まれる場所があるといいな。



自分の得意なことを活かせる場所がないかな？



ボランティアグループ福寿奏
区内の老人福祉施設等でメンバーのさまざまな特技を活かしたお披露目会を通じて楽しい時間を提供しています



Chatty+
大田区の子育てママが集まり座談会などを開催し、孤育てのない地域の実現を目指しています

《コーディネーターの様々な地域支援の動き》

- ⇒コロナ禍の影響で、活動場所がなくて困っている団体に、使える場所の案内を行っています。
- ⇒地域でホームレス支援のボランティアをやりたい小学生を、活動団体につなげました。
- ⇒地域での活動費を確保するために、希望に応じて利用できる助成金の案内を行っています。



①地域福祉コーディネーターの取組み（その2）

«コーディネーターの個別支援の動き»

▪ 断らない相談業務

⇒分野、世代問わず、年間600件の相談に応じています。

▪ つなぎ支援

⇒受け止めた相談内容を精査し、適切な相談機関や地域のサロン・居場所につなげています。

▪ 同行支援

⇒医療機関、法テラス、生活福祉課、JOBOTA等、課題解決に必要な関係機関・施設へ同行を行っています。

1

どこに聞けば良いかわからない
困りごとの相談にのります！



必要に応じて専門機関や
地域活動につなぎます。
地域の皆さんからの
相談に丁寧に応じ、
解決のお手伝いをします。



②おおた成年後見センターの取組み（その1）

コロナ禍での法人後見

◆Web面談

コロナ感染拡大に伴い、施設での面会制限が続いている。

多くの施設では、パソコンやスマートフォンでのWeb面談が定着し、電話と違って互いの顔が見えることで、ご本人は安心し、後見人は表情からご本人の真の意向に気付くことが出来ます。

こんな時だからこそ、支援者や施設との情報共有と連携はますます大事になっています。



②おおた成年後見センターの取組み（その2）

リモートで成年後見研修

◆出前講座

各地域包括支援センターやケアマネジャー向けの講座・研修へ職員を派遣。

このコロナ禍においては、成年後見研修をリモートで実施。事前アンケートで普段業務をとおして感じている疑問や悩みを聞き、事例を用いながら説明。



②おおた成年後見センターの取組み（その3）

リモートで成年後見研修

◆出前講座

各地域包括支援センターやケアマネジャー向けの講座・研修へ職員を派遣。

このコロナ禍においては、成年後見研修をリモートで実施。事前アンケートで普段業務をとおして感じている疑問や悩みを聞き、事例を用いながら説明。



③おおた成年後見センターが抱える事例

個別支援事例

親族後見人の支援

～後見人交代に関する相談～

母親からの相談

平成26年に父親が知的障害のある息子（当時40歳）の保佐人になったが、父親の認知症が進んでしまった。

息子は隣県のグループホームに入所中。月1回、都内の精神科への通院時に母と会いファストフード店に行くことを楽しみにしている。

将来を見据えて後任の保佐人を母と専門職の複数後見か、専門職にお願いするなどを相談。悩んだ末、母は単独で保佐人となる意向を示し、家裁への保佐人辞任・選任の手続きを支援。



今後は、本人（息子）が不安を感じることがないよう、将来的に母から専門職後見人へバトンを繋ぐタイミングなども含め親族後見人支援に取り組んでいく。

③個別事例での課題(相談から見えてくる主な課題)

- 成年後見制度がスタートし20年が経過するなか、親族後見人の高齢化などによる後見人交代を含む相談が増加しつつある。
- 親なき後の備えにより、親から後見人等に本人の性格、嗜好などを伝えておくことができ、そのことが本人の意思決定支援に活かされるが必要。
- 同時に親自身の将来への備えも大事で、自分らしい人生を考えるきっかけとして、老いじたく相談事業の周知を図る必要。

④コロナ禍での大田社協における「生活福祉資金特例貸付」の状況

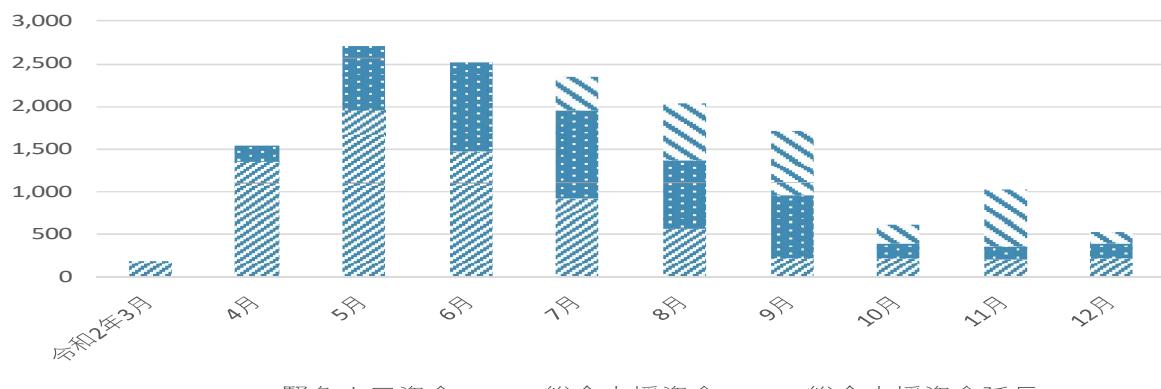
令和2年度特例貸付【緊急小口資金、総合支援資金】実績表

大田区社会福祉協議会

1.特例貸付申請件数(件)

	緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金延長	合 計
令和2年3月	193	0	0	193
4月	1,347	189	0	1,536
5月	1,954	757	0	2,711
6月	1,470	1,044	0	2,514
7月	926	1,030	399	2,355
8月	572	790	675	2,037
9月	222	741	756	1,719
10月	226	164	226	616
11月	198	168	665	1,031
12月	214	180	134	528
合 計	7,322	5,063	2,855	15,240

特例貸付申請件数(件)



2.特例貸付相談件数(件)

	来所	電話	合計
令和2年3月	278	402	680
4月	1,633	5,224	6,857
5月	1,531	6,462	7,993
6月	1,367	6,950	8,317
7月	1,585	6,979	8,564
8月	1,489	6,215	7,704
9月	1,284	4,958	6,242
10月	795	3,693	4,488
11月	951	3,370	4,321
12月	617	2,847	3,464
合 計	11,530	47,100	58,630

特例貸付相談件数(件)

